

No. 2

近畿地方整備局

事業評価監視委員会

(平成29年度 第5回)

事業評価対象事業の一覧表及び位置図

平成29年度 第5回 事業評価対象事業の一覧表

(再評価)

No.	事業種名	事業名	前回評価年度 (新規採択)	再評価理由	今回B/C	事業概要
1	道路事業	一般国道2号 相生有年道路	H26 B/C省略	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：一般国道2号の相生市若狹野鶴亀から赤穂市東有年までの交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道騒音の改善を目的とした延長8.6kmの道路。 ●事業化年度：昭和60年度 ●全体事業費：394億円 ●事業の進捗：約58% ●今後の予定：早期の開通を目指す。
2	道路事業	一般国道42号 冷水拡幅	H26 B/C省略	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：一般国道42号の海南市冷水から海南市藤白までの交通混雑の緩和、交通安全の確保及び災害時における交通の確保を目的とした延長1.1kmの道路。 ●事業化年度：平成19年度 ●全体事業費：61億円 ●事業の進捗：約54% ●今後の予定：早期の開通を目指す。
		一般国道42号 有田海南道路	H26 B/C省略	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：一般国道42号の有田市野から海南市冷水までの交通混雑の緩和、交通安全の確保及び災害時における交通の確保を目的とした延長9.4kmの道路。 ●事業化年度：平成20年度 ●全体事業費：359億円 ●事業の進捗：約10% ●今後の予定：早期の開通を目指す。
3	河川事業	円山川直轄河川改修事業	H26 B/C省略	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：円山川水系河川整備計画に基づき、築堤、遊水地整備による流下能力の向上や内水対策、堤防の浸透・侵食に対する堤防強化により、洪水に対する安全度の向上を図る。 ●事業化年度：平成24年度 ●全体事業費：1,326億円 ●事業の進捗：80% ●今後の予定：事業の着実な進捗を図る
4	河川事業	熊野川直轄河川改修事業	H26 B/C算出	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：現行基本方針の計画高水流量19,000m³/s（相賀地点）を安全に流下させるとともに、事前予防対策として、熊野川の水位の影響を受ける相野谷川も含めた浸水被害の軽減を図るため、河道掘削・築堤・堤防強化を実施する。 ●事業化年度：平成20年度 ●全体事業費：456億円 ●事業の進捗：83% ●今後の予定：事業の着実な進捗を図る
5	河川事業	九頭竜川直轄河川改修事業	H26 B/C省略	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：九頭竜川水系河川整備計画に基づき、河道掘削による流下能力の向上や堤防の浸透・侵食に対する堤防強化により、洪水に対する安全度の向上を図る。 ●事業化年度：平成18年度 ●全体事業費：484億円 ●事業の進捗：約41% ●今後の予定：事業の着実な進捗を図る
6	河川事業	九頭竜川総合水系 環境整備事業	H26 B/C算出	④	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：九頭竜川及び日野川において、多様な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図るもの。 ●事業化年度：平成19年度 ●全体事業費：22億円 ●事業の進捗：約68% ●今後の予定：平成37年度に事業完了予定
7	河川事業	大和川総合水系 環境整備事業	H27 B/C算出	⑤	B/C算出	<ul style="list-style-type: none"> ●概要：大和川及び佐保川において、水質の改善や多様な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生及び、沿川市と連携した河川空間の整備を図るもの。 ●事業化年度：昭和57年度 ●全体事業費：211億円 ●事業の進捗：約97% ●今後の予定：平成40年度に事業完了予定

平成29年度 第5回 事業評価対象事業の一覧表

(再評価)

No.	事業種名	事業名	前回評価年度 (新規採択)	再評価理由	今回 B/C	事業概要
8	河川事業	淀川総合水系 環境整備事業	H26 B/C算出	④	B/C省略	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 淀川水系において、水質の改善や多様な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生及び、沿川市と連携した河川空間の整備を図るもの。 ●事業化年度 : 昭和63年度 ●全体事業費 : 407億円 ●事業の進捗 : 約49% ●今後の予定 : 平成54年度に事業完了予定

[再評価理由]

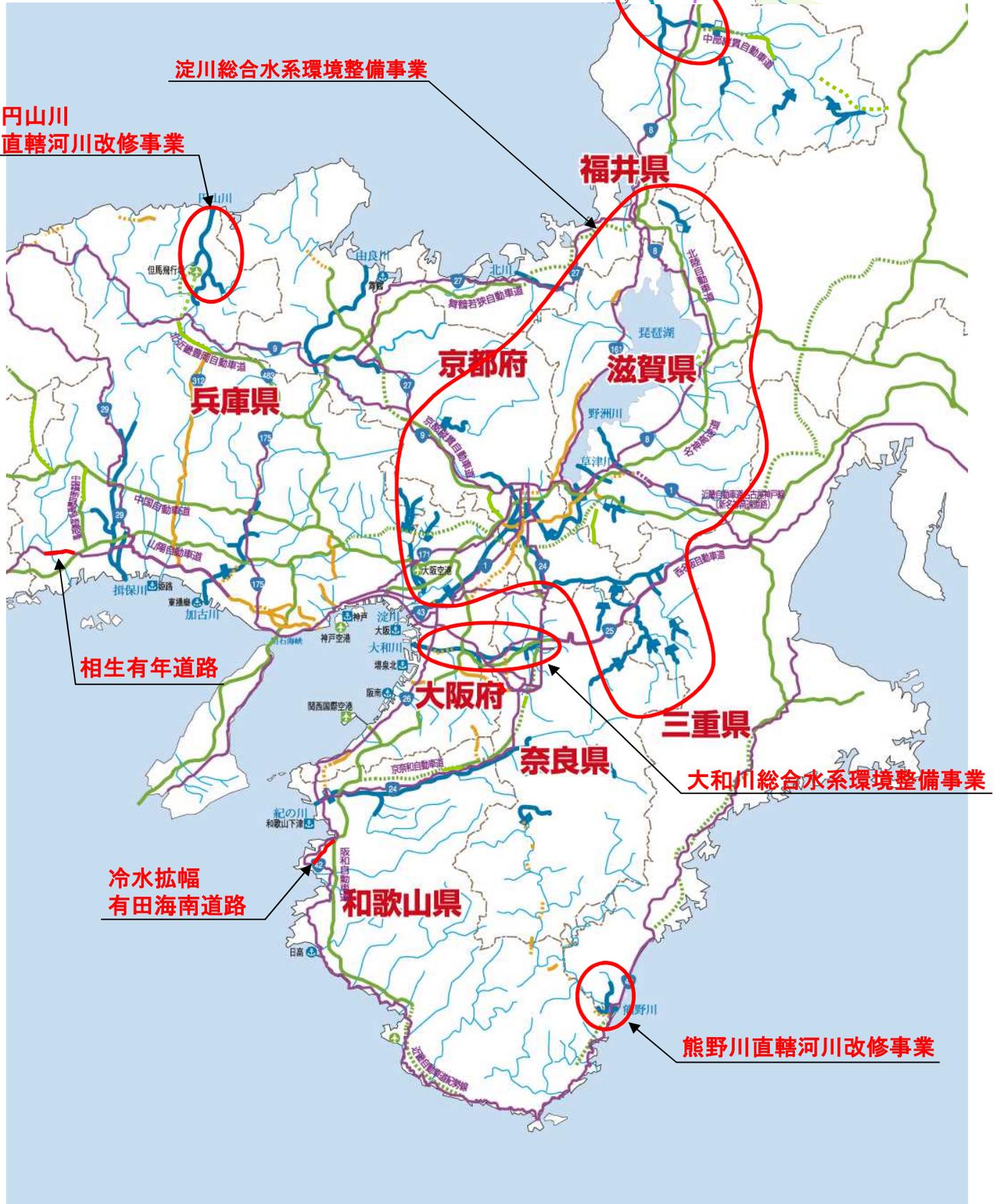
- ①: 事業採択後3年間に経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間に経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間に経過している事業
- ④: 再評価実施後3年間に経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
- ⑥: 道路事業・街路事業における一体評価を実施するため、再評価時期を前倒しする事業

事業評価対象事業の位置図

九頭竜川直轄河川改修事業
九頭竜川総合水系環境整備事業

淀川総合水系環境整備事業

円山川
直轄河川改修事業



大和川総合水系環境整備事業

冷水拡幅
有田海南道路

熊野川直轄河川改修事業